

# たかお新聞

5月号

2025.5.28

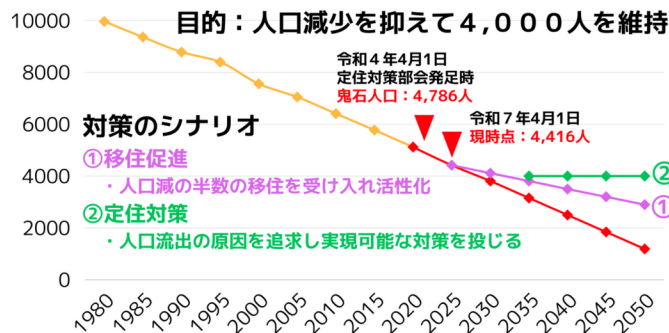
[制作]

鬼石総合支所  
地域おこし  
協力隊

## 『令和7年度・定住対策部会開催』



### 定住対策部会の目的



「このままではいけない」かつて、ダムの開発や造園業等で賑わっていた旧鬼石町。約1万人存在していた人口は時代の流れと共に減り続け現在はその半分以下に。5月20日、鬼石地域の存続を願う地区代表者を交えて令和7年度定住対策部会を開催しました。鬼石総合支所鬼石振興課より人口減少を抑えて4000人を維持する具体的な対策のシナリオを提示し活発な議論を交わしました。

「ぼきっと茎を折る感触が癖になる。ワラビ採り最高！」地域おこし協力隊として鬼石の譲原に自然に映える蕨を生かして、蕨採り&料理体験ツアー（開催期間4月26日〜5月11日）を企画しました。試験営業でしたが市内外より多くの参加者から好評をいただきました。来年は、本格的に蕨の事業を展開したいと思います。



## 過疎対策に一丸で挑む鬼石

5月25日の上毛新聞の朝刊に鬼石で過疎対策を矢継ぎ早に取り組んでいる記事が掲載されました。地域の魅力を伝え、田舎暮らし体験旅で人々と交流、そして、鬼石へ移住を希望する皆様へ住まいの相談をする。行政と民間、その中間の地域おこし協力隊が絶妙なバランスで溶け込んで一丸となって挑む運命のバトルリレー。移住促進活動に全力で取り組んでおります。



### 編集後記

「まだ終わじゃない」「諦めたくない」と故郷の群馬に戻って歩み始めた第二の人生。忘れかけてた夢の扉が今、ひとつひとつ開いているように感じます。

編集担当 星野 貴男